

「四国中央市新中核病院を核としたまちづくり計画策定支援業務」 企画提案書作成要領

企画提案書（以下「提案書」という）は、下記の要領に基づいて作成すること。
なお、提案書各項目について選考の評価を行う。

1. 作成にあたっての留意事項

- (1) 提案書には、別紙「四国中央市新中核病院を核としたまちづくり計画策定支援業務 評価基準」中「企画提案書評価」の評価項目について記載すること。記載順は各項目順に従って、項目番号を付して記載すること。各項目において、評価を行う。
- (2) 用紙サイズはA4判を基本とし、ページ数の制限は設けないが、40分以内で説明すること。
- (3) 提案書は、紙媒体15部を提出すること。
- (4) 企画提案を評価する者が、特段の専門的な知識を有していなくても評価が可能な提案書を作成すること。なお、やむを得ず専門用語等を使用する場合には、一般用語を用いて脚注を付記するなど、職員が理解しやすいものとする。
- (5) 提案内容は、その考え方等について、文章、表、図等で簡潔かつ明瞭に記述すること。
- (6) 提案書の内容については、四国中央市新中核病院を核としたまちづくり計画策定支援業務仕様書（以下「仕様書」という）の内容を十分に踏まえて、提案上限価格の範囲内で行うことを前提として記載すること。
- (7) 第2次審査において、提案者名は公表しないため、企画提案書には提案者名を表記しないこと。審査結果通知書（第1次審査）にて、当市が指定する表記（例：○社、△社、□社、…等）を使うこと。

2. 価格提案に関する明細書作成に当たっての留意事項

- (1) 様式は任意とするが、仕様書の業務内容ごとに応じた額が分かる形式とし、その積算の内訳を明記すること。

別紙

四国中央市新中核病院を核としたまちづくり計画策定支援業務 評価基準

	評価項目	評価の視点	配点
実績等評価	業務実績	① 十分な実績を持ち、かつ、その業務内容が本業務に生かされることが期待できるか。	20
	業務実施体制	② 担当者の人員配置や業務体制など、実施事業のための十分な体制がとれているか。	15
	配置予定技術者の実績	③ 配置予定技術者が実績を有しており、本業務に生かされると判断する専門的な公的資格を保有しているか。	15
第1次評価点			50
企画提案書評価	業務工程及びスケジュール	④ 業務工程が具体的に設定され、スケジュールに妥当性があるか。	10
	対象区域の条件・現状等の整理	⑤ 対象区域の土地利用状況等の現状把握の手法が具体的に示されており、かつ妥当性があるか。	10
	対象区域全体の整備方針・整備目標の整理	⑥ 新中核病院を中心とした新交流区域全体の整備方針・整備目標の整理について、具体的に示されており、かつ妥当性があるか。	30
	エリア別の整備方針・整備内容の検討・整理	⑦ 新交流区域内の5エリア別の整備方針・整備内容の検討・整理について、具体的に示されており、かつ妥当性があるか。	30
	エリア別提供サービス・体制等の検討・整理	⑧ 新交流区域内の5つのエリアの特性について十分な検討がおこなわれているか。 活性化や賑わいの創出につながるような魅力的な提案となっているか。	50
	各種会議の運営補助	⑨ 各種会議の運営手法が具体的に示されており、かつ妥当性があるか。	20
価格評価	価格	⑩ 最低提案価格を基準価格とし、点数を配分する。 価格評価点 = (基準価格 ÷ 各社提案価格) × 50 点 小数点以下四捨五入とする。	50
第2次評価点			200